

会議の概要

令和7年度 第8回

おおたま学園コミュニティ・スクール委員会 (兼大玉村地域学校協働本部第2回地域教育協議会)

- 大山幼稚園学校運営協議会
- 玉井幼稚園学校運営協議会
- 大山小学校学校運営協議会
- 玉井小学校学校運営協議会
- 大玉中学校学校運営協議会

日 時：令和8年1月15日（木）18:30～20:00

場 所：改善センター1階 多目的ホール

（進行 指導主事 星 雅人）

1 開会のことば （コミュニティ・スクール委員会副会長 館下 愛理）

皆さん、こんばんは。今年初めてですので、明けましておめでとうございます。これより、令和7年度第8回おおたま学園コミュニティ・スクール委員会（以下CS委員会と略記）を始めます。よろしくお願いたします。

2 教育長あいさつ （大玉村教育委員会 教育長 渡辺 敏弘）

皆さん、こんばんは。本日もお集まりいただきましてありがとうございます。また、今、開会のことばの中でもありましたけれども、改めまして開けておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、本日の会議の内容は、要項にもあります通り、まずは2月に予定しておりますコミュニティ広場の打ち合わせ、そして、後半は次年度に向けて今年度CS委員会の活動の振り返りになっています。また、この会は第2回地域教育協議会も兼ねておりますので、地域学校協働本部事業についての評価・検証に関する件も含んでいます。

今日も盛りだくさんの内容にはなるとは思いますが、できるだけ効率よくすすめていただき、ただ、必要などころにはしっかりと時間をかけて十分なお意見をいただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いたします。



3 おおたま学園CS委員会会長あいさつ

（CS委員会会長 矢吹 吉信）

改めまして、皆さんお晩でございます。本年初めての会議ということですが、今年も皆さまのご協力、そしてご理解をお願いしたいと思ひます。今年1年よろしくお願申し上げます。

さて、3学期が始まり、小学校では明日スキー教室ということ。「強風になるのでは」と心配ではありますが、無事晴れて玉井小、大山小の皆さんにスキーを楽しんでいただきたいと思ひます。

中学校では、私立の受験がすでに始まっております。いよ

いよ受験生にとっては追い込みのシーズンとなり、地域住民としては応援するしかないのですが、頑張ってくださいと思います。

先ほど教育長からもありましたように、本当に盛りだくさんで時間がいくらあっても足りないくらいの中身でございますが、皆さんのご協力をいただきながら効率的に進めてまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

4 諸連絡

○ 本日の日程・内容について

<本日の協議題>

- (1) 第7回おおたまコミュニティ広場(第17回職方フォーラム)最終打合せ
- (2) 令和7年度地域学校協働本部事業実施状況等報告(評価・検証委員会)
- (3) コミュニティ・スクール委員会について各校・各園ごとに熟議
 - ① コミュニティ・スクール委員会の運営についての熟議
 - ② 各校・各園からの報告
 - ③ 全体共有

5 協議

(座長 CS委員会会長)

(座長) それでは協議に入りたいと思います。暫時座長を務めますので、ご協力をお願いしたいと思います。まずは第7回おおたまコミュニティ広場最終打ち合わせということで、事務局よりお願いします。



(1) 第7回おおたまコミュニティ広場(第17回職方フォーラム)最終打合せ

① コミュニティ広場当日の運営の流れ、役割分担、進行表等の説明 (指導主事 星 雅人)

- 「4 日時」2月21日(土)9:00~11:45
- 「5 会場」改善センター 多目的ホール他
- 「6 参加者」120名程度 → 最終的には100名程度になる予定
 - ・CS委員の出欠報告は1月22日(木)まで…QRコード等により
- 「7 内容・方法」

第1部 テーマ【大玉村から学んだこと、そして、大玉村のためにできること】

- ・大山小5年「教えたい!大玉村のいいところ発信隊」
- ・玉井小6年「大玉村を住みよい村にするためにできること」
- ・大玉中1,2年「大玉村の未来を見据えて~中学生の目線から~」

第2部 テーマ【私たちのふるさと大玉村~大玉の魅力を再発見、こんな大玉村にしたい~】

- ・大玉村の未来像について話し合いたい。(夢について語り合う)

- 「8 日程」
 - ・CS委員は7時40分集合 → 最終打合せ(1F多目的ホールにて)
 - ・7時55分~各係ごとに打ち合わせ(同時進行:発表者の打ち合わせ)
 - ・8時45分~受付開始 ・9時開会
 - ・第1部:9時~9時55分(含開会行事)
 - ・第2部:10時~11時45分(含ccc閉会行事)

- 「9 会の順序・役割分担等」
 - ・第1部の進行:副会長 ・第2部のグループの司会はCS委員

- 「10 係分担」
 - ・CS委員会全員の名前をいれてある。(去年も委員だった方は同じ係)
 - ・欠席者がある場合は若干の調整をする。
- 「参加者・村内住民へのお知らせ」、「会場図」
 - ・別紙参照 … 参加者が決定次第、フリートークの班を決定する。(最大16グループ)
 - ・事務局が行う。
- 「進行表」について<資料参照>
 - ・フリートークのテーマについての説明：吉田副会長
 - ・班の司会の進め方について…

② 質疑応答

(座長) 事務局からご説明いただきました。経験のある方は、何となくイメージができると思うのですが、今年度初めての方は難しく感じるのではないのでしょうか。第2部の司会が一番大変なのかと思いますが、何か共通理解を図りたいこととかあればお願いします。(グループになっているので近くの方と少しお話しいただいても構いません)

1部については資料を見ていただくと分かります。2部では1部で発表があった内容を受けて、大玉の未来ということで、司会(CS委員)がコーディネートする形で進めるようになります。班の中には発表した小・中学生もいますので、その子たちに話してもらい、それをもとに参加している方全員に話していただくような流れになるのかなと思います。

付箋に意見を書いてもらったり、まとめたりと難しい部分があります。

班のメンバーがはつきりするの2月の当日ギリギリですか？

(星指導主事) 今月末には参加者がだいたい把握できますので、2月中旬ぐらいには確定はできるかなと思います。

(座長) そうすると、14グループから16グループできるということは、CS委員または先生方にコーディネートした司会をしていただくということですね。もし、熟議の後何かありましたらご質問ください。不安な部分もあると思うのですが、この辺で大丈夫ですか？

(CS委員) ～ 特にない様子 ～

(星指導主事) もう少し詳しい協議のシナリオを準備しておくようにしたいと思います。

(座長) では、次に移ります。(2) 令和7年度地域学校協働本部事業実施状況報告(評価・検証委員会)について協働本部事務局よりお願いします。

(2) 令和7年度地域学校協働本部事業実施状況報告(評価・検証委員会) (統括CN 佐藤 勇人)

*資料に基づき説明(詳細は略)

① 令和7年度地域学校協働本部事業実施状況報告

ア 地域学校協働本部各種会議について

イ 地域学校協働活動の実施内容

○ 連携・協働活動Ⅰ、Ⅱ … 学校支援活動 他

- ・学校支援ボランティア98名、活動回数176回、延べ人数386人
- ・充実した活動、順調な成果

○ 放課後支援活動「放課後子ども教室」… 大山教室、玉井教室

- ・大山教室33名、玉井教室40名
- ・ボランティア数30名 ・大学生学習サポーター5名
- ・活動に対するとても好意的な感想・意見

○ 土曜日、長期休業中の学習支援活動

- ・小4～中2「おおたまっ子学び舎塾」(学びのオアシス)
… 夏休み中4日間実施、17名参加。大学生サポーター等6名
- ・小学生「おおたまっ子学び舎塾」(子ども司書養成講座)

- … 夏休み中3日間実施、9名参加。9/27(土) 県ビブリオバトル県北予選会を見学
- ・ 共に学ぶ「おおたま未来塾」(中3)
 - … 8月～12月の16日間実施、30名参加。大学生サポーター16名
 - ・ いずれの活動に対しても好意的な感想と意見が寄せられた。
- 家庭教育支援活動 … 家庭教育支援チームの活動 他
 - ・ 様々な機関と連携をとりながら相談活動が展開できた。
 - ・ 村の家庭教育支援をまとめたリーフレットが完成
- ② 「地域学校協働本部事業」アンケート集計結果
- ③ 「評価・検証シート」の提出について(2/3まで)

(座長) 今、地域学校協働本部事業の実施状況等を聞いたわけですが、何か質問したいことはございますか？

(CS委員) ～ 特にない様子 ～

(座長) 非常に多岐にわたる活動で、今年度も充実した活動で進捗しているのが分かりました。アンケートや資料も結構ありますので、あとでゆっくりと見ていただくと、素晴らしい活動状況が分かると思いますのでよろしくお願いします。

それでは(3)ということで熟議に入りたいと思います。事務局より説明をお願いします。

(進行) 熟議の内容につきましては、「今年度の活動の振り返りと次年度の活動を見据えて」です。別プリントの「コミュニティ・スクール委員会を振り返って」(2月3日まで提出)の用紙の項目で話し合いをしてください。ここに書き込んで帰る際に提出いただいてもいいですし、持ち帰って、QRコードから回答フォームに入力いただいても結構です。お任せしますので、やりやすい方で進めていただければと思います。

なお、今年度と昨年度のCS委員会の実績(今後の予定含む)一覧を載せておきましたので、ご覧いただき成果や課題等を出していただければと思います。

現在7時10分で予定より早く進んでいます。30分程度の熟議をしていただき、少し休憩の後7時45分ごろから全体共有というふうにしたいと思います。それでは、よろしくお願いします。

(4) コミュニティ・スクール委員会について各園・各校ごとに熟議

① コミュニティ・スクール委員会の運営について熟議

(今年度の活動を振り返って / 次年度の活動を見据えて)

※ 各園・各校ごとに熟議を進める。





② 各校・各園からの報告

(進行) それでは7時45分になりますので、各校、各園からの報告をお願いいたします。大山幼稚園からお願いします。

< 大山幼稚園 > (副園長 二瓶 博子)

今年度のCS委員会を振り返ってということでたくさんいろいろな話をしました。

【成果】

- ・ 幼稚園のふれあいフェスタは時期も内容も良かった。
- ・ 大玉中学校のオープンスクール後の学校運営協議会で、直接生徒の話を聞くことができとてもよかった。

【課題】

- ・ 以前は熟議の際に自分の幼稚園だけでなく、いろんな校園と交流する機会があったので、たまにそういう機会があるといい。いろんな情報が入ってくるので勉強になる。
- ・ 小・中学校のふれあいフェスタについては、今後の課題がいろいろ残っているので、協議していかななくてはいけない。

< 玉井幼稚園 > (CS委員 大槻 孝昭)

【成果】

- ・ フェスタにおいては、直接子どもたちとふれあうことができ、また、CS委員として自らの役割があつて活動できた。自分自身の役割を自覚して参加し、とても楽しくできた。

【課題】

- ・ 大玉中オープンスクールの時、生徒が参加ししっかりと意見を述べていて、自分も非常に感心した。こういった子どもたちの声を直接聞ける機会がありがたかったと思う。今後小学生の声を聞く機会があればさらにいいと思った。

【その他】

- ・ オープンスクール時に授業参観はさせていただくが、その後の分科会は授業研究会であるので、我々は先生方の話を聞いているだけで、意見を求められるようなことはない。分科会の参加に戸惑いを感じた。

< 大山小学校 > (校長 澤藤 晃治)

【成 果】

- ・ 小グループの協議は、本音ベースでざっくばらんに意見交換ができたり、学校の様子が分かったりしてよい機会となった。

【課 題】

- ・ 今年は熊出現の問題があったので、様々な年間行事やイベントの内容や仕組みを見直したり、再確認するよい機会になった。事務局や校長会で次年度の素案を作っていると思うので、それを待ちたい。
- ・ 2月のコミュニティ広場に子どもを入れて行うのもいいのだが、講演会を開催したり、年間のコミュニティ・スクールの集大成としてCS委員が何か提言をすることもできるのではないか。目的やねらいをもう一度確認し、おおたま学園主催なのか、CSが主催なのか整理して見直して行って、未来に持続可能なように仕組みを仕組みを作ってほしいという意見もあった。

< 玉井小学校 > (校長 五十嵐 洋之)

【成 果】

- ・ 玉井小オープンスクール後の学校運営協議会では、本校は安全・安心というテーマで熟議を進めた。いろいろな提案がなされて有意義だったという意見をいただいた。
- ・ ふれあいフェスタで登山が中止になったが、代替案が工夫されていて活動ができてよかった。

【課 題】

- ・ ミニ運動会に参加されたCS委員の方から、「どのチームも中学生を中心にチームワークよく、学年間の交流があってとてもよかった」ということだった。しかし、先生方の準備が大変そうだったということなので、ボランティア等にいろいろ手伝ってもらうこと、例えば、名簿作りを依頼することも検討していただければということだった。

【その他】

- ・ 次年度のふれあいフェスタの1つの活動で、大玉ならではの田植えが入ってくると思われるが、田植えから稲刈りまでというように継続性を大事にして活動に取り組み、大玉村の産業を深く理解するきっかけになれば素晴らしい。
- ・ 子どもたちは意外に村のことを知らないという現状がある。村を知る活動にCS委員と学校支援ボランティアの皆さんの力をお借りし、ふれあいを通して村を理解する活動を充実させたい。
- ・ 学校では働き方改革の課題があって、現在行事活動が精選されていることである。CS委員会をもっと積極的に活用し、教育活動を充実させたい。

< 大玉中学校 > (校長 久保寺 徹)

【成 果】

- ・ 大玉中オープンスクール後の学校運営協議会
今年度は、スポーツや音楽などの部活動の地域展開を踏まえた形で行った。いろんな意見をいただき、すぐには実践はできていなかったが、方向性が見えてきた。次年度クラブチームが発足する予定である。
→ 剣道部が中体連で「おおたま学園剣道部」という名前で出場
→ 野球部が「ジュニアタイガース中等部」としてスポ少の大会に出場
こういったところの足がかり、見通し等になってとてもありがたかったと思っている。

【課 題】

- ・ CS委員会に参加しているのは校長のみで、校長が窓口になり、ここで話し合ったことを学校で伝えるというふうになっている。今年年度当初はやってみたのだが、次年度は先生方を代わる代わるこの会に連れてきたいなと思っている。先生方は、CS委員会は自分たちと少し距離があるように感じているのだが、せっかくこうやって地域の方からいろんな意見や話を聞けるので、ぜひうまく活用・実践できたらいいと思っている。毎回10分でも15分でもいいのでフリー熟議のようなも

のを作ってくださいと先生方がいろんな地域の方と話をし、人脈作りができるのではないかと
思う。学校は人脈作りが大事だなど思っているの、そういったところにも活用できるといいなと考
えている。

(進 行) ありがとうございます。5校園の報告を聞いて、質問したいことや確認したいこと等
ございましたらお願いします。

(CS委員) ~ 特にない様子 ~

(進 行) 以上で協議は終了となります。次に「6. その他」に移ります。事務局からいくつか連
絡がございますのでよろしくお願いします。

6 その他

(1) 各校園主催の学校関係者評価について

- 今後各校・各園から学校関係者評価委員会の案内が出される。

大山幼…1/29(木) 玉井幼…1/29(木) または30日(金)

大山小…1/27(火) 玉井小…1/28(水)

大玉中…2/2(月)

- 次回のCS委員会で各校・各園の評価結果についてリーダー(評価委員長)に説明いただく。

(2) アンケート「今年度の成果と課題」の提出について

- 提出は2月3日(火)までにいずれかの方法でお願いしたい。(直接の提出、QRコード等で
フォームに入力、郵送、電子メール、FAX等可)

(3) 次回(最終)の予定 2月25日(水) 18:30~

- 各校園の学校関係者評価に関する報告
- 令和8年度各校園の教育課程(案)の説明及 → 承認
- 令和8年度CS委員会計画
- 令和7年度地域学校協働活動事業「評価・検証のまとめ」について
- 各園・各校からの報告
- その他

7 閉会のことば

(CS委員会副会長 吉田 都)

皆さま、お疲れ様でした。以上をもちまして、令和7年度第8回おおたま学園CS委員会を終了
いたします。寒いので暖かくしてお帰りください。ありがとうございました。

